

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第152号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年11月2日 05時50分ごろ	
発生場所	熊本県長洲町 長州港北防波堤灯台から真方位122° 2,190m付近 (概位 北緯32° 55.75′ 東経130° 27.52′)	
事故等調査の経過	平成21年12月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 マリーンあずさ、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	135470、有限会社神田マリン汽船	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器全4翼欠損、船尾船底外板に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、船首約2.8m、船尾約4.0mの喫水で、長洲町の船だまりを航行中、平成21年11月2日05時50分ごろ、船尾付近が海底に接触した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北西、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし 不明 本船は、長洲町の船だまりを航行中、船だまりの水深を把握していなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が長洲町の船だまりを航行中、船だまりの水深を把握していなかったため、海底に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	